

高島市立安曇小学校

令和4年度
「わたしがやります！
学校CO₂ネットゼロ」
活動報告書

活動テーマ

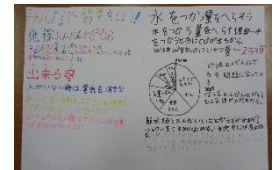
ごみの分別、削減からCO₂を減らそう！

取組の概要について

二酸化炭素について調べ学習を行い、なぜ減らした方が良いのかを考えた。
二酸化炭素削減につながるとして、①節電・節水 ②分別(ごみ削減) ③残食を減らす
という3つの取り組みを考え、実践した。

<節電・節水の取り組み>

- ・節電・・・エアコン、ストーブの設定温度調整、不在時の消灯。
- ・節水・・・学校、家庭での取り組み→水を使う行動について節水量を調べ、約1か月間チェック。→37989 Lの節水。



<分別(ごみのチェック、削減)>

- ・クラスでどのようなごみがどれだけ出ているかを調べる。設置するごみ箱を話し合い、
①布・ティッシュ②ほこり(そうじのごみ)③削りカス、消しカス④金属⑤プラスチック⑥紙
のごみ箱を用意し、2週間ごとに写真撮影、計量をする。



<残食を減らす>

- ・給食の残食を減らす。
- ・毎日の残食量のチェックと呼びかけ。
- ・給食係の発足→食べ物・栄養クイズ(3学期も継続)。



<成果〇と課題●>

- 〇二酸化炭素が何なのか、どんな影響を与えているのか自分たちで興味をもち、調べることができた。
- 〇取り組みはクラスで行うが、担当グループに所属することでそれぞれの活動が活発になった。
- 〇ごみの分別をするなら、リサイクルの可否でプラスチック、紙、その他に分別すればよいことに気づいた。
- 〇二酸化炭素削減だけでなく、食べ物や栄養、健康にまで意識が向いた。
- 〇取り組みが3学期以降も続いているのがよい。
- 長い時間、全員の意欲を保ち続けるのは難しい。→簡単でわかりやすい取り組みがよい。

<児童の感想(抜粋)>

- ・簡単だと思っていたけれど、忘れがちで難しかった。
- ・この取り組みを通して、いつも無駄遣いをしていることを実感した。
- ・初めは意識していなかったけれど、今では節水節電が当たり前になっている感じがして楽しい。
- ・全て分けきるように配膳することや、おかわりのルールなどをクラスで作るとよい。
- ・だんだん残食がなくなり、今では毎日完食になった。こんな簡単なことで減らせるのがうれしい。
- ・どの取り組みもこれからもできることなので続けたい。
- ・家族ともできることはしたい。

<今後の展開>



クラス内で取り組みのふり返りを行い、他のクラス、全校に向けたポスターを作製した。

学校名	高島市立安曇小学校
住所	高島市安曇川町田中445-1
電話番号	0740-32-0044
E-mail	ado-es@scl.city.takashima.shiga.jp